

令和3(2021)年度「ニイガタSKYプロジェクト」合同SD研修会実施報告

[目的]

新潟国際情報大学、新潟青陵大学、新潟青陵大学短期大学部、新潟薬科大学、新潟工業短期大学は、平成29年度から「ニイガタSKYプロジェクト」として緩やかな連携体制を構築している。専門性の異なる大学が協働し、個々の大学の特色や資源を活かした取り組み、及び自治体等との連携を深めることで、高等教育機関の活性化と地域発展へ貢献することが期待されている。

これまでに合同公開講座、学生対象のキャリアイベント等を実施してきたが、令和3(2021)年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大という過去に例のない状況に見舞われていることから、感染防止の観点から対面ではなく遠隔授業システム(Webex)を利用した合同SD研修会を企画し実施した。

研修会は2部構成とし、第1部では学外から講師を招き、「情報セキュリティについて」としてご講演いただいた。第2部では、テーマを「ウィズ・コロナに向けた現状と課題Ⅱ」として3大学から事例や課題についてディスカッションし、交流を深めた。

[日 時] 令和3年8月30日(月) 13時30分～16時

[会 場] 新潟国際情報大学本校 222 教室

(※新潟青陵大学、新潟青陵大学短期大学部、新潟薬科大学は感染防止の観点から遠隔授業システム Webex を通じたオンライン配信にて参加)

[内 容] 1. 講演「情報セキュリティについて」

講師：新潟県知事政策局 技師 鈴木 伸輔氏、情報主幹 五十嵐 洋氏

2. ウィズ・コロナに向けた現状と課題Ⅱ (3大学ディスカッション)

[参加者] 総数：52人

(本学参加者：34人、新潟青陵大学7人、新潟薬科大学11人)

以上

